

被災市町村の行政機能の確保に向けた推進会議WG

第9回開催概要

日 時：令和3年(2021年)2月19日(金) 13:30～14:10

場 所：北海道庁4階 北海道選挙管理委員会事務局会議室

出席者：北海道市長会事務局 野宮参事

北海道町村会事務局政務部 吉田主幹

(北海道町村会事務局政務部長代理)

北海道総務部危機対策局危機対策課(危機管理) 千葉課長補佐

北海道総合政策部情報統計局情報政策課(IoT推進) 喜多主査

(北海道総合政策部情報統計局情報政策課主幹(IoT推進)代理)

北海道総合政策部地域創生局地域政策課(地域政策) 棚田課長補佐

北海道総合政策部地域行政局行政連携課(連携・分権) 海藤課長補佐

北海道総合政策部地域行政局市町村課(行政・公務員) 久々江課長補佐

事務局：道総合政策部地域行政局市町村課行政係 阿部主査、上田主任

【会議次第】

1 開会

2 議題

(1) 道内市町村の業務継続計画策定状況等について

(2) 道内市町村の業務継続計画策定に向けた支援策について

(3) その他

3 閉会

【会議概要】

◎議題 (1) 『道内市町村の業務継続計画策定状況等について』

危機対策課から説明。令和2年6月1日を基準日とする「地方公共団体における業務継続計画策定状況の調査」によると、道内市町村における業務継続計画の策定状況は100%、重要6要素についても、基本的にすべての項目で前年度より策定済み市町村が増加している。受援計画については105市町村で策定済み。100%になることが望ましいと考えているので、必要な支援をしていかなければいけないと認識しているところ。

危機対策課では、令和元年度から危機管理監を筆頭に幹部職員が市町村を訪問し、市町村長などと各市町村の防災対策の現状・課題などについて意見交換をする、地域防災ミーティングという取り組みを行っているが、今年度はコロナの関係もあり、通年で行うことはできなかった。来年度もどのような形で実施できるか見えてない部分もあるが、平常時から市町村の相談に答えていきたい。

◎議題（２）『道内市町村の業務継続計画策定に向けた支援策について』

事務局から説明。大規模災害時における市町村の行政機能の確保について、その支援策について検討を進めているところ。

昨年度、重要６要素の一部が未策定の団体のうち、重点支援を行うために選定したモデル団体が、令和２年２月に業務継続計画を見直し６要素を満たすことになったことから、未策定市町村へのアドバイス役となっただくことについて了承を得た。計画策定や見直しについて市町村から相談を受けた際には当該団体を紹介するという対応を是非お願いしたい。

今後、取組の効果を見つつ、可能であればモデル団体を増やしたいと考えている。

◎議題（３）『その他』

情報政策課から情報提供。災害時における HP 等の重要なシステムの運用・復旧について定めた計画である ICT 部門の業務継続計画について、道内市町村における令和２年度７月時点の策定状況は、策定済みが全体の２割、策定検討中が９７団体。

情報政策課では策定支援の研修会を年一回開いていたが、令和２年度はコロナの関係もあって開けなかった。参加したいという意向の市町村もたくさんあるので、引き続き策定の支援をしていきたい。